

【こちら市長執務室】



平成 27 年度施政方針を発表

3月議会定例会初日の2月26日、平成27年度の施政方針と予算の大綱を発表しました。「丹波市再生スタートの年」をテーマに、みなさんに「誇りのもてる住んでよかった丹波市」を実感していただくことをめざし、各種施策を展開します。



丹波市長 田 重五郎

平成27年度は、5つの基本的な考え方に基つき、全力で市政の運営にあたりたいと考えております。

【豪雨災害からの創造的な復興】

一つ目は、豪雨災害からの復興です。昨年8月16日の豪雨は、過疎化や高齢化による農林業の担い手不足、空き家問題など中山間地域が抱える慢性的な課題を一気に顕在化させました。この災害からの復旧復興は、最重要課題であり一日も早く安らぎのある暮らしを再建していかなく

「テーマ」 丹波市再生スタートの年々挑戦するまち

ければなりません。そのため、「丹波市復興プラン」に基づき先導的な取り組みを実施し、全国の中山間地域の再生モデルとなるような創造的な復興をめざしてまいります。

【地方創生への果敢なる挑戦】

二つ目は、地方創生への果敢な挑戦です。人口減少対策は、市政運営の根幹にかかわる重要な課題であり、いま自治体の知恵が問われています。このため、丹波市版総合戦略

ながらスラム街に暮らす人々などへの支援にあたっています。相手のよい面を認め、いたらない点は補い合うという「ブリッジ」の精神で世の中が抱える問題にアプローチするNPO法人です。

国と国、人と人を愛の架け橋で結ぶ

主な活動は、インドで恵まれない状況下にある人たちの援助を行う「ボランティアスターディーツアー」の開催と東北での被災地支援です。平成12年以降、毎年1回インドを訪問し、これまでに延べ120人の若者たちと、スラム街に暮らす人々への衣類・食糧の支援、唯一の被爆国である日本の戦争体験を伝える活動などを行っています。また、東日本大震災で被害を受けた東北では、20回にわたり食糧の提供や



インド・マハラシュトラ州ブネ市近郊の孤児院で、日本の文化を紹介し、交流を楽しみました。

NPO 法人プロフィール

NPO 法人 愛の架け橋プロジェクト

- ◆所在地 / 丹波市氷上町香良 1114
- ◆設立年月 / 平成 12 年 6 月
- ◆ホームページ / <http://www.ainokakehashi.com>
- ◆メールアドレス / mail@ainokakehashi.com
- ◆電話 / 0795 - 82 - 7753



陸前高田市をはじめ、震災で被害を受けた6つの市町村でカレーライスなどの炊き出しを行いました。

クローズアップ！ 地域で輝くNPO

File. 3

NPO 法人 愛の架け橋プロジェクト

地域でがんばるNPOを紹介する“地域で輝くNPO”。今回は、インドなどで支援活動続けるNPO法人「愛の架け橋プロジェクト」をクローズアップします。

家族と数人のボランティアではじまったNPO法人

12人の子どもを抱えた大家族と数人のボランティアスタッフではじめたNPO法人「愛の架け橋プロジェクト」。平成12年に設立してから早くも15年が経とうとしています。活動分野は、国際協力、子どもの健全育成、災害救援、人権の擁護、平和の推進と多岐にわたっています。

英語で橋（ブリッジ）という言葉には、「異なった事柄の違いを縮小させる」という意味があります。私たちは、肌の色、文化が異なるインドを訪れ、現地の生活様式、風習に理解を深め

を策定し、若い世代の働く場の確保や所得の安定、起業・就労支援を通じた移住・定住の促進、結婚・出産・子育ての切れ目のない支援、そして丹波ブランドを生かした農業振興や観光振興による交流人口の増加など丹波市の特性を生かして果敢に取り組んでまいります。

【丹波市経済の活性化】

三つ目は、丹波市経済の活性化です。国の地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、従来の市独自

のプレミアム商品券にさらにプレミアム率を付加した商品券の発行支援を実施することにしております。また、中小企業に対しては、設備投資支援事業補助金の継続など資金調達の支援を引き続き行うとともに、3年目となります「元気アップ住宅リフォーム助成事業」も新規に300件を募集し、引き続き市内事業者の操業支援にあたっています。

【第2次丹波市総合計画の着実な実施】
四つ目は、平成27年度が初年度となります第2次丹波市総合計画の着実な実施です。将来像である『人と人、人と自然の創造的交流都市』の実現に向けて6つのまちづくり目標と、参画と協働、効率的な行財政運営を基本姿勢に据え、行政、市民・事業者、地域がそれぞれに適切な役割を担いながら、各施策を着実に展開していきます。

【職員不祥事の再発防止と信頼回復】
最後、5つ目は、職員の不祥事の再発防止と市民からの信頼回復です。市民に信頼される組織としてめざす方向性や規範を示した「コンプライアンス基本方針」を策定し、明確に再発防止の取組姿勢を示すとともに、組織全体にコンプライアンス意識を徹底し、行動につなげていくための推進体制を充実させ、職場風土づくりを推進していくことで信頼を回復してまいります。

以上、平成27年度の施政方針を掲げ、再生スタートの年として積極的に挑戦してまいりますので、みなさまのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。